

別紙2 参考資料

現在の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する地区

対象地区名	範囲	区域内農地面積(ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の面積合計(ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積合計(ha)	農業者数	貸付等予定面積合計(ha)		
山辺地区	新町、田中、栄田、仲町、上裏小路、下裏小路、東町、東高楯、高楯、西高楯、弾正淵、城南、西館、前小路、内小路、西町、北の宿、芦沢、上野、上宿、田小路、上田小路、長嶋、沢寺、三河尻、大門	161	53	138.45	1	0.2	138.65	
大寺地区	大寺、北垣、杉下	107	26	76.3	1	0.5	76.8	
作谷沢地区	北作、築沢、畑谷、摂待	101	18	79.85	0	0	79.85	当地区は中山間地でもあり、潜在的な出し手は十分あると判断している。今後、出し手については精査する予定。
相模地区	根際、大塚、要害	135	24	98.34	1	0.3	93.64	

注1:1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2:「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3:「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計(ha)」には、対象地区内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。